フィールド（現場）からの風 682

宮田守男

クリスマスが終わると、新年を迎えるために慌ただしさが日々増してきます。瀧廉太郎の作曲による唱歌「もういくつねるとお正月」が歌いだしの「お正月」。一番の歌詞では「凧あげ」や「こま回し」といった男の子向けの正月遊びが、二番歌詞では「まりつき」や「羽根つき（おいばね）」といった女の子向けの正月遊びが歌われている。雪国では、経験少ない遊びを楽しんでみたいと幼心に憧れたことが懐かしく思いだす。

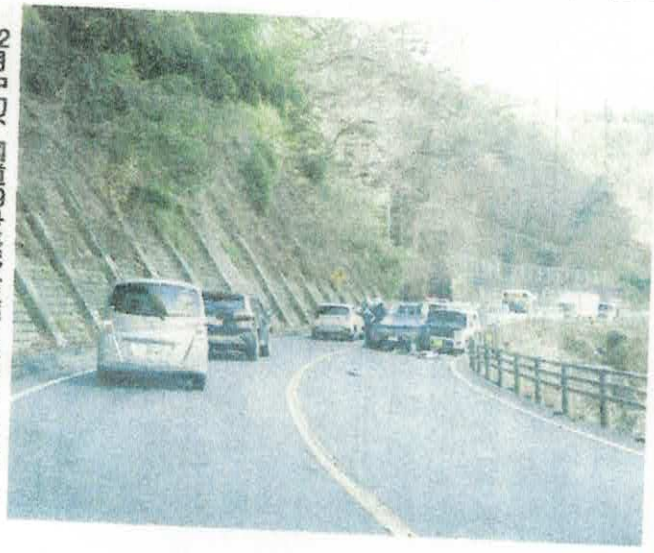
93年前の12月26日は日本初のプロ野球チーム「日本東京野球倶楽部（読売巨人軍の前身）」が創立された日だ。将来、米大リーグで日本選手が大活躍する場面は誰もが予想できなかったはずだ。しかし今年も大谷翔平選手はじめ多くの日本人選手の活躍をテレビで楽しめた。だが来年からは、大リーグなどの試合が地上波で視聴できないとの情報が伝わってくる。今まで経験の少ないネット放送での視聴の時代になったのかと考えさせられる。

「つもり違い」のない社会を

手拭いなどで見掛ける教訓や人生訓の中に「つもりちがい十カ条」「高いつもりで低いのが教養　低いつもりで高いのが気位　深いつもりで浅いのが知恵　浅いつもりで深いのが欲望　強いつもりで弱いのが根性　弱いつもりで強いのが自我　厚いつもりで薄いのが人情　薄いつもりで厚いのが図皮（つらのかわ）」。長野県の住職が作ったとか由来は諸説あるが中身は現代社会でも当てはまるほど的確に世相を言い当てている。ネット社会の進捗による情報伝達社会では「つもり違い」を繰り返さない社会にするための知恵は誰もが求めるべきなのだろう。

日銀は19日に景気や物価を調整する政策金利を30年ぶりに0・75％程度に引き上げる決定をした。20世紀を代表する英国の経済学者のジョン・メイナード・ケインズは著書「雇用・利子および貨幣の一般理論」で金利が上昇した場合、「放っておいたら市場経済は不安定になる」と考えて有効需要の創設を提唱している。さらにケインズは「状況が変われば、私は意見を変える」との言葉を残している。今後高金利社会到来は避けられないのならば、継続できる資産投資を必要とする地域基幹産業の観光産業は、今何が求められているか関係者は自覚すべきだろう。

（信州地域社会フォーラム会員・白馬村糸上）



12月中旬、国道19号長野市篠ノ井村井地籍での交通事故による大渋滞発生。国道406号線の道路整備の必要性を痛感する